



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月2日

上場会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6927 URL <https://www.heliostec-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 良久  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役統括管理部部长 (氏名)秋葉 泰 (TEL)079(263)9500  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,059	△30.5	41	△93.3	48	△92.2	4	△99.1
2019年3月期第1四半期	5,836	106.1	622	—	629	—	442	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △62百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 425百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	0.23	—
2019年3月期第1四半期	24.44	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	16,568	12,028	72.6
2019年3月期	18,207	12,634	69.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 12,028百万円 2019年3月期 12,634百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
第2四半期(累計)	9,800	△21.5	500	△68.2	500	△68.3	350	△68.5	19.34	—
通期	23,400	1.3	2,000	△15.4	2,000	△15.6	1,400	△21.7	77.36	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	22,806,900株	2019年3月期	22,806,900株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	4,708,717株	2019年3月期	4,708,717株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	18,098,183株	2019年3月期1Q	18,098,190株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項  
(業績予想について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、堅調な企業収益や雇用環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、消費税増税の影響や米中通商問題の動向による影響、中国経済減速の顕在化や英国のEU離脱問題など、依然として不透明な状況が続いております。

また、当社グループの主要マーケットである液晶パネル業界は、テレビ向けパネルの大型化に伴う、中国を中心とした一連の設備投資は継続しましたが、その勢いは米中通商問題による先行き不透明感などから減速傾向で推移いたしました。

このような経営環境のなか、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同期と比べ17億77百万円(30.5%)減収の40億59百万円となり、営業利益は5億80百万円(93.3%)減の41百万円、経常利益は5億80百万円(92.2%)減の48百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億38百万円(99.1%)減の4百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりとなります。各金額については、セグメント間の内部取引を含んだ金額を記載しております。

#### ①ランプ事業

ランプ事業につきましては、当第1四半期連結累計期間に予定しておりました露光装置用光源ユニット用ランプの売上が、第2四半期連結会計期間以降に計上される見込みとなったこと及び新製品の開発投資を積極的に行ったことにより、セグメント損失となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比20.8%減の6億12百万円、セグメント損失は、86百万円(前年同期はセグメント損失21百万円)となりました。

#### ②製造装置事業

製造装置事業につきましては、露光装置用光源ユニットを中心に計画通り納入しており、順調に推移しております。なお、前年同期においては、大型FPDパネル用の配向膜製造装置を納入しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比44.3%減の21億22百万円、セグメント利益は、前年同期比69.5%減の2億12百万円となりました。

#### ③人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、技術者派遣、設計請負及び製造派遣を行っております。技術者派遣及び設計請負については、人材の教育による技能向上を図り、顧客ニーズに対応した技術者の成長環境の整備を行うことにより、安定した業績で推移しております。製造派遣については、既存及び新規取引先で派遣者数が引き続き増加し、順調に推移している一方、人材獲得への投資を積極的に行っております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比5.3%増の13億44百万円、セグメント利益は、前年同期比26.4%減の52百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ15億13百万円減少し、134億30百万円となりました。その主な要因は、流動資産のその他に含まれる未収還付法人税等が1億13百万円増加した一方、現金及び預金が5億47百万円、受取手形及び売掛金が9億24百万円、電子記録債権が2億83百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億26百万円減少し、31億37百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産のその他に含まれる投資有価証券が96百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億39百万円減少(9.0%減)し、165億68百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ9億97百万円減少し、41億96百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が3億10百万円、賞与引当金が2億61百万円、前受金が4億20百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ35百万円減少し、3億42百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が25百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億33百万円減少(18.5%減)し、45億39百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億5百万円減少(4.8%減)し、120億28百万円となりました。その主な要因は、剰余金の配当が5億42百万円あったことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、主に上述の資産及び負債の減少を受け、前連結会計年度末に比べ3.2ポイント増加し、72.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,141,751	3,593,874
受取手形及び売掛金	5,961,141	5,036,862
電子記録債権	1,596,315	1,313,141
商品及び製品	200,062	267,058
仕掛品	1,875,562	1,948,276
原材料及び貯蔵品	675,628	782,490
前渡金	315,067	180,101
その他	179,621	309,984
貸倒引当金	△1,471	△1,336
流動資産合計	14,943,679	13,430,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	940,460	924,588
土地	841,913	841,913
その他（純額）	594,689	598,654
有形固定資産合計	2,377,063	2,365,156
無形固定資産		
その他	66,480	62,052
無形固定資産合計	66,480	62,052
投資その他の資産		
その他	876,772	766,882
貸倒引当金	△56,437	△56,437
投資その他の資産合計	820,334	710,445
固定資産合計	3,263,878	3,137,654
資産合計	18,207,557	16,568,107

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,489,379	1,179,160
電子記録債務	682,588	567,490
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	130,051	105,032
未払法人税等	80,836	4,968
賞与引当金	441,337	180,244
製品保証引当金	41,086	27,221
工事損失引当金	—	20,794
前受金	1,028,256	607,864
その他	1,100,567	1,403,593
流動負債合計	5,194,102	4,196,369
固定負債		
長期借入金	306,574	281,566
その他	72,275	61,347
固定負債合計	378,849	342,913
負債合計	5,572,951	4,539,282
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,133,177	2,133,177
資本剰余金	2,563,867	2,563,867
利益剰余金	8,961,449	8,422,658
自己株式	△1,179,114	△1,179,114
株主資本合計	12,479,379	11,940,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,226	88,235
その他の包括利益累計額合計	155,226	88,235
純資産合計	12,634,605	12,028,824
負債純資産合計	18,207,557	16,568,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	5,836,883	4,059,327
売上原価	4,280,050	3,069,001
売上総利益	1,556,832	990,326
販売費及び一般管理費	934,021	948,480
営業利益	622,811	41,845
営業外収益		
受取利息	15	512
受取配当金	8,658	9,758
雑収入	1,906	3,381
営業外収益合計	10,579	13,652
営業外費用		
支払利息	2,325	1,566
為替差損	990	4,842
雑損失	447	259
営業外費用合計	3,764	6,668
経常利益	629,626	48,830
特別利益		
固定資産売却益	—	103
特別利益合計	—	103
特別損失		
固定資産除却損	1,667	—
特別損失合計	1,667	—
税金等調整前四半期純利益	627,959	48,933
法人税、住民税及び事業税	89,990	6,333
法人税等調整額	95,663	38,445
法人税等合計	185,653	44,778
四半期純利益	442,306	4,154
親会社株主に帰属する四半期純利益	442,306	4,154



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	442,306	4,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,174	△66,990
その他の包括利益合計	△17,174	△66,990
四半期包括利益	425,131	△62,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	425,131	△62,835
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	人材 サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	759,903	3,809,593	1,267,386	5,836,883	—	5,836,883
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,855	—	9,038	22,894	△22,894	—
計	773,758	3,809,593	1,276,424	5,859,777	△22,894	5,836,883
セグメント利益又は損失(△)	△21,258	698,070	70,991	747,802	△124,991	622,811

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△124,991千円は、各報告セグメントに配分していない  
全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行って  
おります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	人材 サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	603,700	2,122,583	1,333,043	4,059,327	—	4,059,327
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,866	—	11,452	20,319	△20,319	—
計	612,567	2,122,583	1,344,496	4,079,647	△20,319	4,059,327
セグメント利益又は損失(△)	△86,589	212,732	52,250	178,392	△136,546	41,845

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△136,546千円には、セグメント間取引消去691千円、各  
報告セグメントに配分していない全社費用△137,238千円が含まれております。全社費用は、主  
に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行って  
おります。